

成·壽

SEIJU

2009年
第40卷

冬 野



沙門
二喜
卷



沙門 志 苑 畫





辞令交付を受けるリン・コ・ヒアン氏

■ 特
集

開山忌

育英会報恩供養
第二十二回 育英会辞令交付式





育英生による報恩供養 導師 安藤嘉則理事







平成二十一年二月十三日、釈迦殿には、関係のご寺院様、檀信徒総代、親類縁者をはじめ、総勢八十名ほどのゆかりの方々が集い開山忌「椽庵白純大和尚」の法要が執り行われました。本寺光真寺ご住職、黒田俊雄老師に導師をお勤め頂き、併せて、三年ぶりに横浜善光寺留学僧育英会も再開され育英会報恩供養と第二十二回育英会辞令交付式も執り行われました。

育英会報恩供養は同理事の安藤嘉則老師にお勤め頂き、留学僧育英会初代理事長である大圓武志大和尚の多大な功績を改めて参列した皆さんで偲びました。辞令交付式では、先代の強い意志を引き継いで、新たな決意のもと育英会理事長となられた黒田博志住職が執り行いました。

また留学僧選定の経緯は安藤嘉則理事によってなされ、次の二名が紹介されました。一名はアゼルバイジャン出身、アイーダ・ママドワア



アイダ・マドウア氏（1月29日不動殿にて）

氏（現在、金沢大学医学部博士課程に所属）、
仏教を通じた宗教的医学を専攻している二十四
歳の女性です。アイダ氏は式当日、インドに
いるため出席できないという事情もあり、去る
一月二十九日、善光寺の不動殿において辞令交
付を終えています。

もうお一方が、マレーシア出身、リン・コ・
ヒアン氏（三十四歳、男性）。駒澤大学大学院
修士課程に所属し、仏教学を専攻しています。
黒田博志理事長から辞令交付がなされ、ご臨席
の皆さまより激励の拍手で新たな門出が祝福さ
れました。

さらに、黒田俊雄老師のお言葉へと続き、ご
自身の海外活動や世界平和に対する思いを語ら
れるとともに、博志住職の活躍ならびに先代の
奥さまのご貢献に敬意を表されました。

続いて博志住職の挨拶。武志大和尚が亡くな
られたのち五回目となる開山忌を迎えることが



できたこと、ならびに育英会再開にあたりご緑のあつた方々、ご尽力くださった方々への感謝の意を述べられました。

締めくくりは安藤嘉則理事によって、かつて留学僧に任命された方々から、育英会の再開に際してたくさんのお便り、礼状が届いたことが伝えられ、その一部が紹介されました。いずれも、とても温かくお心のこもる文面で、育英会の存在意義がいかに大きなものであるかを窺い知ることができました。博志住職の英断により、さらに多くの留学僧が選出され、ご活躍されるであろうという希望の光が、釈迦殿に満ちた瞬間でもありました。